



**現場に精通した社会人から学ぶ、仕事の醍醐味や豊かな人生とは何か  
「実践的なキャリア教育」が12月6日からスタート**

■ 授業の概要

千葉大学では、全学部対象の普遍教育科目として12月6日(火)より「実践的なキャリア教育」として授業「**実務家によるキャリアデザイン入門2**」と「**地方創生の実務現場1**」を開始します。キャリアをテーマとした講義の実施は、大学インターンシップに参加した**学生からの提案により実現**したものです。

講義は千葉大学の全学部1~4年生を対象で全8回(1回90分)。初回「ガイダンス」と最終回「総括」は本学の教員が担当し、社会の様々な分野で活躍する人物を招聘し、**仕事を通じた人生の醍醐味**について実践経験を踏まえた講義を行い、キャリアへの理解を深めます。(一般市民の方も来場可)

■ 日程と内容

コーディネーター：法政経学部/キャリアセンター 小川真実准教授

日時：火曜日 3時限(12:50~14:20) & 4時限(14:30~16:00)

3限：民間部門「実務家によるキャリアデザイン入門2」(総合校舎G3-11教室)

4限：公的部門「地方創生の実務現場1」(総合校舎G2)

■ 「実務家によるキャリアデザイン入門2」の内容

第2回(12/13)：

講師：岡田毅史<(株)KITZ 幹部社員>

テーマ：社内ベンチャーで魚の陸上養殖に挑戦

第3回(12/20)：

講師：吉田平<ビィ・トランセHD(株) 代表取締役>

テーマ：想いを運ぶバス会社の経営哲学とは？

第4回(1/10)：

講師：徳永康子<社労士法人ハーモニー代表社員>

テーマ：労務知識を身近に！ロウムカフェの誕生秘話

第5回(1/17)：

講師：野水俊明<(株)野水鋼業 代表取締役>

テーマ：老舗ステンレス問屋の後継者の矜持

第6回(1/24)：

講師：安田隆博<鋸南町地域振興課 幹部職員>

テーマ：みんなの力で廃校を「道の駅」へ変えた

第7回(1/31)：

講師：市川由貴子<学校法人市藤学園理事長>

テーマ：世界中の幼稚園を訪ねた早期教育の求道者

■ 「地方創生の実務現場1」の内容

第2回(12/13)：

講師：永田祥明

<南房総市観光プロモーション課 職員>

テーマ：「道の駅王国」の

観光プロモーション戦略

第3回(12/20)：

講師：須賀隆章<佐倉市文化課 職員>

テーマ：「日本遺産」と佐倉市の文化財行政

第4回(1/10)：

講師：宮本泰介<習志野市長>

テーマ：習志野創生—トップの視点—

第5回(1/17)：

講師：越川信一<銚子市長>

テーマ：食楽仕(暮らし)の創造—銚子創生—

第6回(1/24)：

講師：中村眞範<神崎町立神崎小学校 教諭>

テーマ：公教育を支える地域のちから

第7回(1/31)：

講師：佐久間貴幸<君津市企画政策課 職員>

テーマ：君津創生—現場職員の視点—



■ この授業を企画・提案した学生の声

「大学で学んだ知識が実社会でどのように活かされるのかが見えてこない。有名進学校を卒業すれば確かな人生が約束されるわけではない。だとすれば、我々は学生時代に何を学ぶべきなのか？人生の先輩たちはどのように思い悩んだのかを知る授業が欲しかった。」(法政経学部2年生 宮崎龍之介)

本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み

小川真実(法政経学部/キャリアセンター・准教授)

電話：043-290-2432 メール：m-ogawa@le.chiba-u.ac.jp